

## 解熱鎮痛剤

劇薬 指定医薬品

## 動物用40%スルピリン注

## 【本質の説明又は製造方法】

本剤はスルピリン水和物を40%含有し、注射時における疼痛を防ぐために、ベンジルアルコールを配合した無痛性注射液で、生体内でスルピリン水和物独自の解熱・鎮痛効果を速やかに発揮し、症状をやわらげる。

## 【成分及び分量】 1mL中

成分		分量
主剤	スルピリン水和物	400mg
無痛化剤	ベンジルアルコール	25mg

## 【効能又は効果】

解熱、鎮痛

## 【用法及び用量】

1回体重1kg当たりスルピリン水和物として下記の量を1日2～3回静脈内、筋肉内又は皮下に注射する。

牛:4～10mg

馬:4～10mg

めん羊・山羊:4～10mg

豚:4～10mg

犬:4～10mg

## 【使用上の注意】

## 「基本的事項」

## 1.守らなければならないこと

(一般的注意)

・本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。

・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。

・本剤投与後、下記の期間は食用に供する目的で出荷等を行わないこと。

牛、馬、めん羊・山羊、豚:10日間

牛乳:24時間

・本剤は獣医師の指導の下で使用すること。

(取扱い及び廃棄のための注意)

・注射器具は滅菌又は煮沸消毒されたものを使用すること。薬剤により消毒した器具又は他の薬剤に使用した器具は使用しないこと。(ガス滅菌によるものを除く)。なお、乾熱、高圧蒸気滅菌又は煮沸消毒等を行った場合は、室温まで冷えたものを使用すること。

・本剤をサルファ剤の注射液と混合した場合、結晶が析出することがあるので混合しないこと。

- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
- ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・使用済みの注射針は、針回収用の専用容器に入れること。針回収用の容器の廃棄は、産業廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物処分業の許可を有した業者に委託すること。

## 2.使用に際して気を付けること

(使用者に対する注意)

・誤って注射された者は、直ちに医師の診察を受けること。

(対象動物に関する注意)

・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

・本剤は、筋肉内又は皮下に注射した場合局所に硬結、神経麻痺を起こすことがあるので投与後の観察を十分に行うこと。

・本剤は、肝、腎、血液に障害を有する動物に使用する際は、獣医師に相談し使用の是非を判断すること。

・本剤を静脈内に注射する場合には、血圧低下を起こすことがあるのでできるだけ緩徐に注入すること。

・本剤の有効成分であるスルピリンは、実験動物で変異原性及び催奇形作用が認められているので、使用に当たっては獣医師に相談し使用の是非を判断すること。

【使用期限】 包装に表示の使用期限内に使用すること。

【包装】 5mL×10管

10mL×10管

100mL×10バイアル

## 【製品情報お問い合わせ先】

日本全薬工業株式会社

〒963-0196 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

フリーダイヤル 0120-452-793

受付時間 9:00-17:00(土日祝日・弊社休業日を除く)

製造販売元



日本全薬工業株式会社

ZENOAQ 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発症に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所 (<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>)にも報告をお願いします。